



住民自らの行動に結びつく
水害・土砂災害ハザード・リスク
情報共有プロジェクト

令和3年度の災害について

7月1日から3日の東海地方・関東地方南部を中心とした大雨による土砂災害(全国の土砂災害発生状況)

- 6月末から梅雨前線が北上し、7月1日から3日にかけて西日本から東日本に停滞。
- 東海地方から関東地方南部を中心に、数日間にわたって断続的に雨が降り続き、静岡県複数の地点で72時間降水量の観測史上1位の値を更新するなど、記録的な大雨となった。
- この大雨により静岡県熱海市で土石流が発生したほか、河川の増水や低地の浸水が発生した。

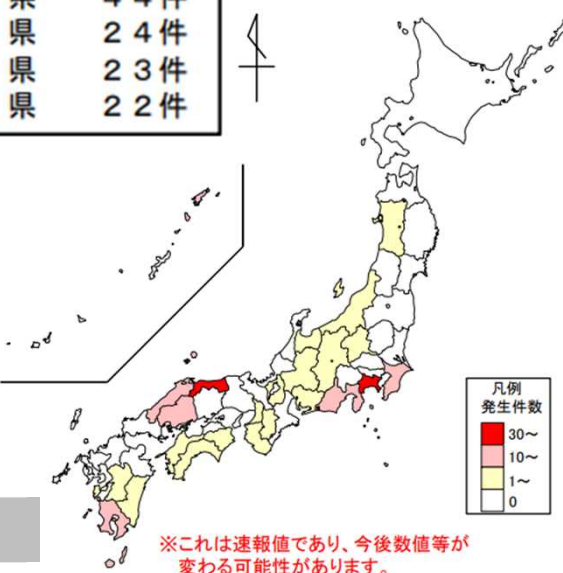
土砂災害発生件数: 263件

【土砂災害内訳】
 土石流等: 25件
 地すべり: 8件
 がけ崩れ: 230件

【被害状況】
 人的被害
 死者 22名
 行方不明者 5名
 負傷者 7名
 家屋被害
 全壊 133戸
 一部損壊 26戸

発生件数上位5県

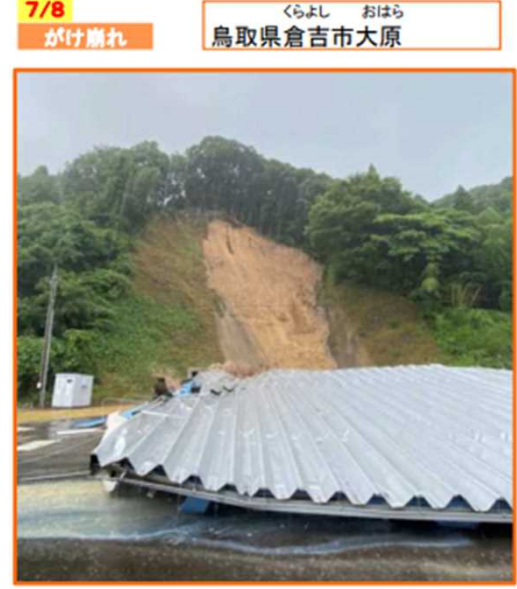
神奈川県	72件
鳥取県	44件
島根県	24件
静岡県	23件
千葉県	22件



位置図

※これは速報値であり、今後数値等が
変わる可能性があります。

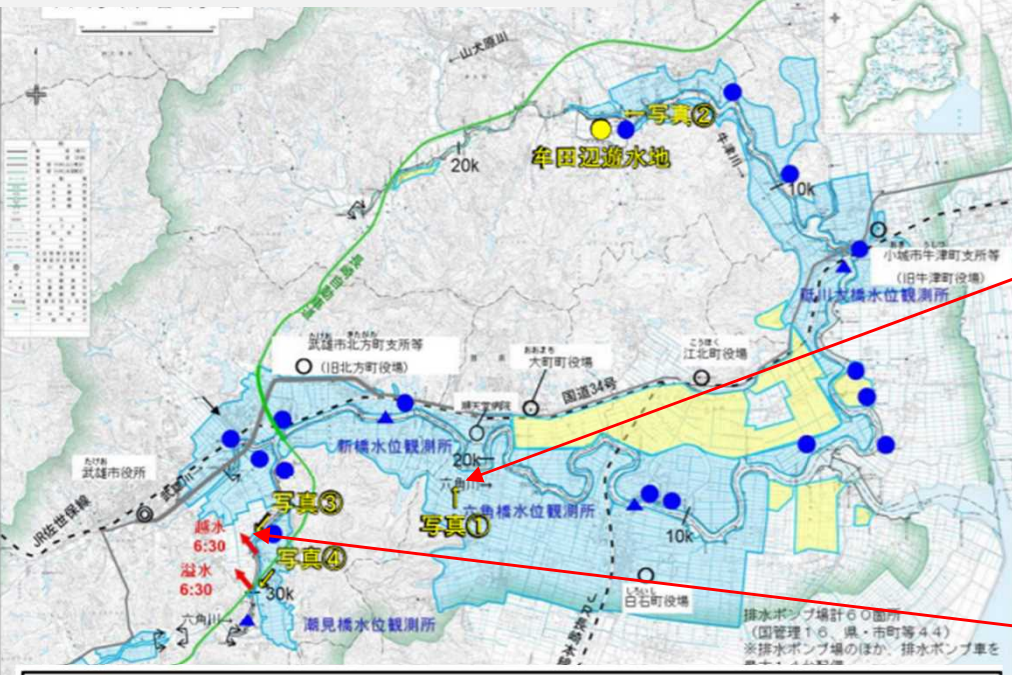
出典：令和3年7月1日から大雨による土砂災害発生状況（2021年8月3日 9:30時点） / 国土交通省砂防部



令和3年の8月大雨による被害(九州地方)

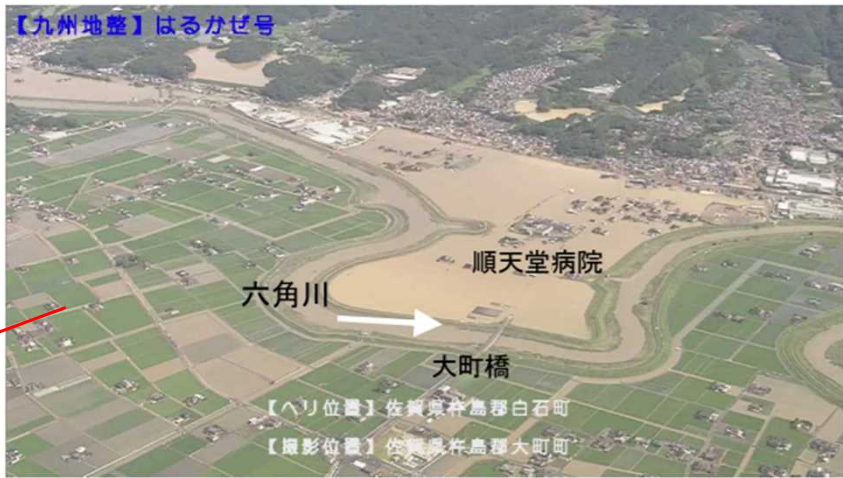
- 令和3年8月11日から約1週間にわたり前線が九州付近に停滞し、長崎県、佐賀県、福岡県では大雨特別警報が発令された。8月14日には佐賀県嬉野市で24時間降水量555.5ミリを観測し、観測史上1位の値を更新。
- この雨に伴い、九州北部の5水系で氾濫危険水位を超過、特に六角川水系六角川では警戒レベル5相当の氾濫発生情報が発令された。
- 六角川流域では、面積約5,800ha、家屋約2400戸が浸水した。

六角川管内浸水推定図(8月14日時点)



凡例

 浸水範囲(推定)	 大臣管理区間
 R元.8出水で浸水したが 今回浸水を確認できなかった範囲	 排水ポンプ場(国管理)
 越水・溢水箇所	



① 8/15 9:30頃 大町町 大町橋付近



③ 8/14 6:40 六角川29k000付近 武雄市橋町大日付近(越水状況)

出典：令和3年8前線に伴う大雨について(第1報) / 九州地方整備局(令和3年8月17日)

令和3年8月の大雨による被害(中国地方)

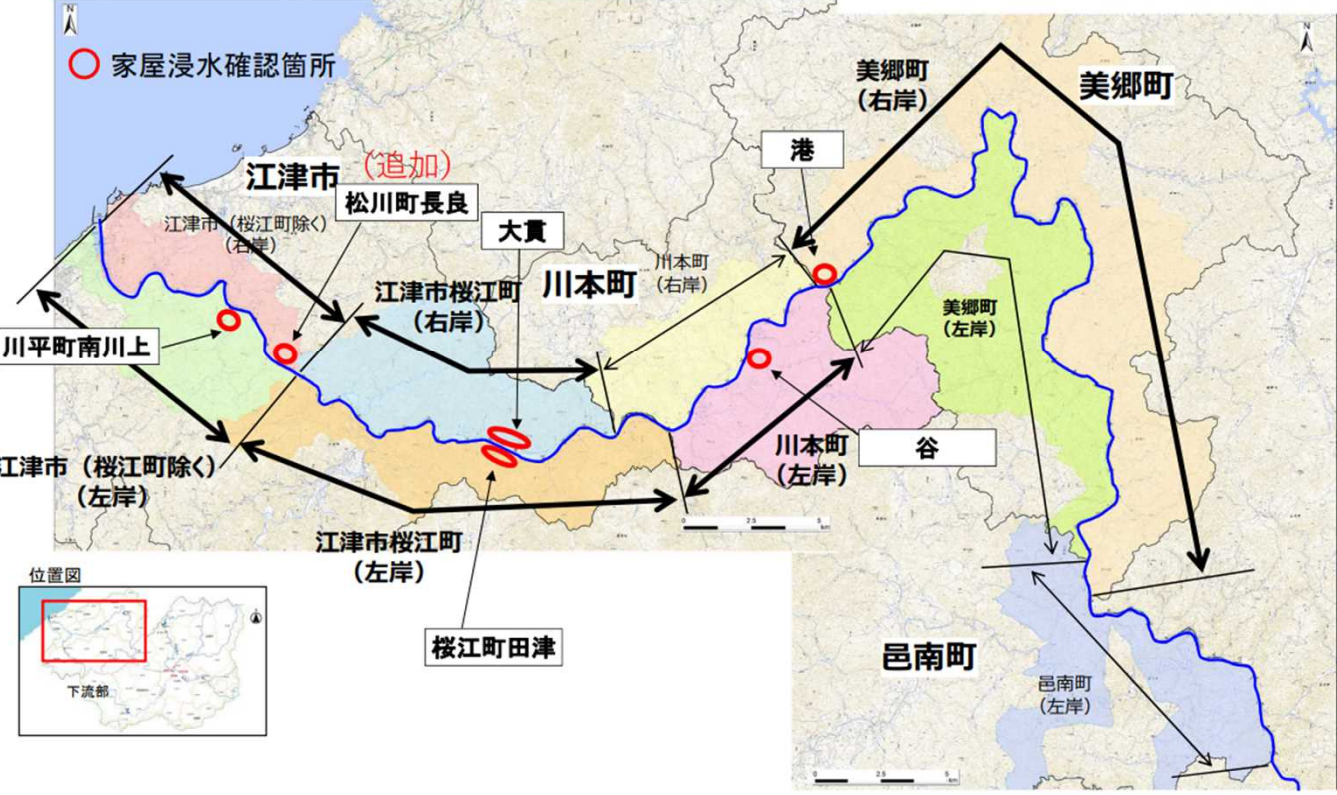
- 令和3年8月11日から約1週間にわたる活発な前線の影響により、総降雨量が多いところで1,400ミリを超える記録的な大雨となった。
- 江の川水系江の川では下流の島根県江津市のほか、上流側の広島県三次市などでも氾濫が発生した。
- 江の川流域を含め、広島県では461戸、島根県では22戸の家屋が浸水した。

氾濫発生場所

確認時刻	氾濫発生場所
R3.8.14 13:40	島根県邑智郡美郷町 港
R3.8.14 13:50	島根県江津市桜江町田津
R3.8.14 14:20	広島県三次市粟屋町市場地区、米丸地区
R3.8.14 15:10	島根県邑智郡川本町 谷
R3.8.14 15:40	島根県江津市 川平町南川上
R3.8.14 18:00	島根県江津市 松川町長良

江の川氾濫について (8月14日18:現在)

危険ですので付近には近づかないようにして下さい



※国土交通省が設置している水位計・カメラにより確認

出典：江の川下流氾濫発生について【第5報】(令和3年8月14日18:10) / 浜田河川国道事務所



「川の防災情報」画面 (令和3年8月13日19:30時点)